

平成27年度 関西広域連合

第5回 EV・PHV写真コンテスト ～あなたの街のEV・PHVが似合う風景～

- 【募集期間】 平成27年7月1日(水)～9月30日(水)
- 【応募作品数】 164点
- 【主催】 関西広域連合広域環境保全局
- 【後援】 公益社団法人日本広告写真家協会
- 【協賛】 トヨタ自動車(株)・日産自動車(株)・本田技研工業(株)・
三菱自動車工業(株)(50音順)

入賞・入選一覽

選考結果	撮影者		撮影場所		作品タイトル
	氏名	住所			
最優秀賞	田野 清太	和歌山県	和歌山県	日高郡由良町(白崎海洋公園)	石灰岩に囲まれて…。
優秀賞 (2点)	井手 径子	滋賀県	滋賀県	湖南省	放課後はめいっぱい遊ぶよ
	長谷川 悟	滋賀県	京都府	京都市	新緑に包まれて
入選 (10点)	味岡 正樹	愛知県	滋賀県	高島市	錦秋を行く
	一田 誠士郎	兵庫県	兵庫県	西宮市	CO ₂ 排出0への挑戦
	岩佐 邦夫	徳島県	徳島県	鳴門市(大毛島)	鳴門大橋を渡るPHV車
	小西 あゆみ	滋賀県	滋賀県	彦根市	彦根城・玄宮園前通り
	佐伯 範夫	島根県	鳥取県	西伯郡伯耆町	初秋の風
	高橋 文彦	大阪府	兵庫県	神戸市	トワイライトアワーin神戸
	谷脇 秀雄	鳥取県	鳥取県	境港市	青空の下で
	西中 謙太	和歌山県	滋賀県	高島市	高原で虫の音色に耳澄ます
	野中 知菜美	和歌山県	和歌山県	有田郡広川町	風で走ろう
	山口 敦史	兵庫県	和歌山県	日高郡由良町	白崎海岸を快走する
トヨタFCV賞	大和 章人	徳島県	徳島県	徳島市	ケンチョピア
日産EV賞	小西 英明	滋賀県	滋賀県	近江八幡市	「湖風号」～近江鉄道 万葉あかね線～
三菱EV・PHEV賞	宇治市環境企画課	京都府	京都府	宇治市	カカシ街道をゆく
ホンダPHEV賞	該当者なし				

最優秀賞

田野 清太 「石灰岩に囲まれて…」
和歌山県 由良町（白崎海洋公園）



優秀賞

井手 径子「放課後はめいっぱい遊ぶよ」
滋賀県 湖南市

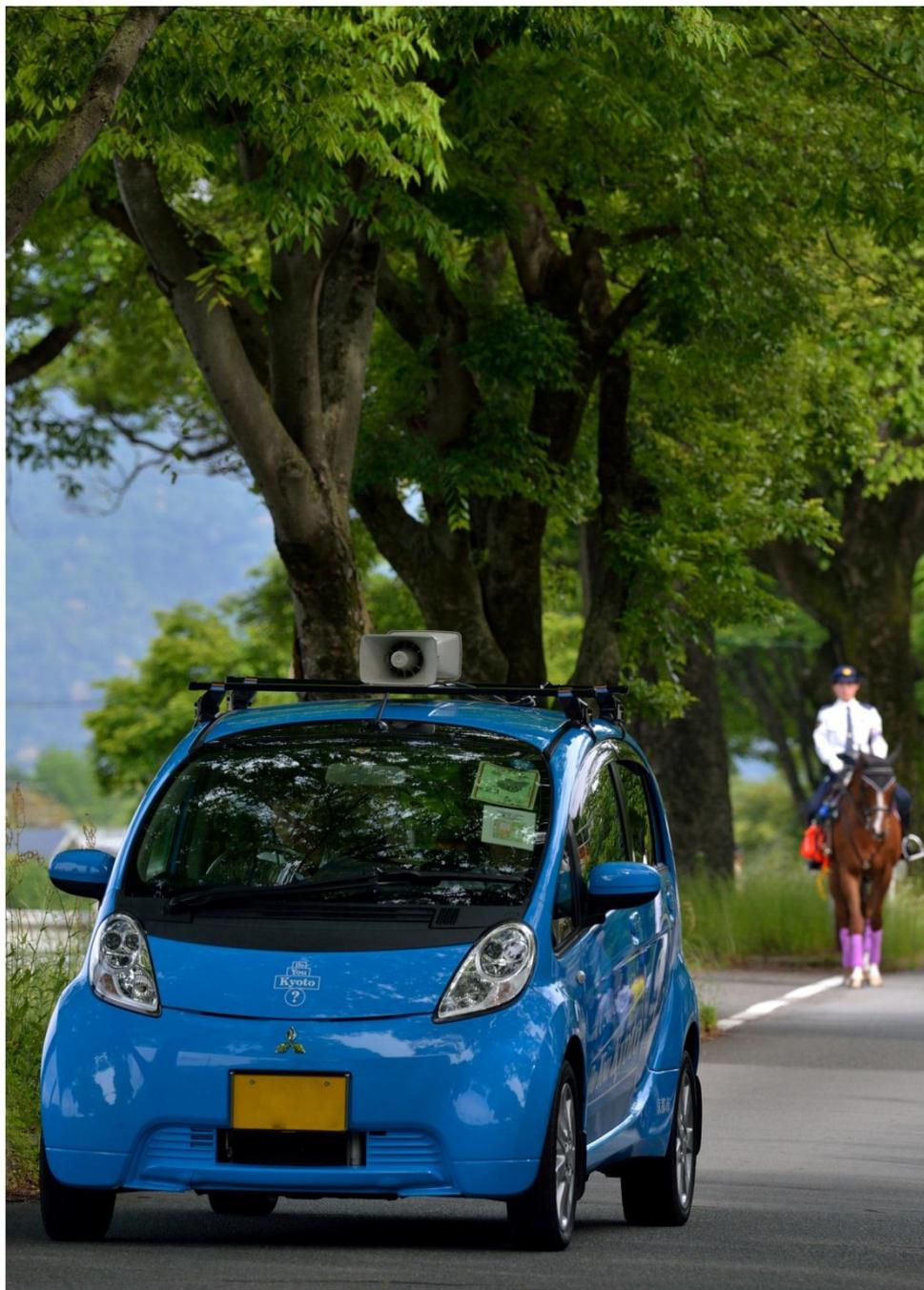


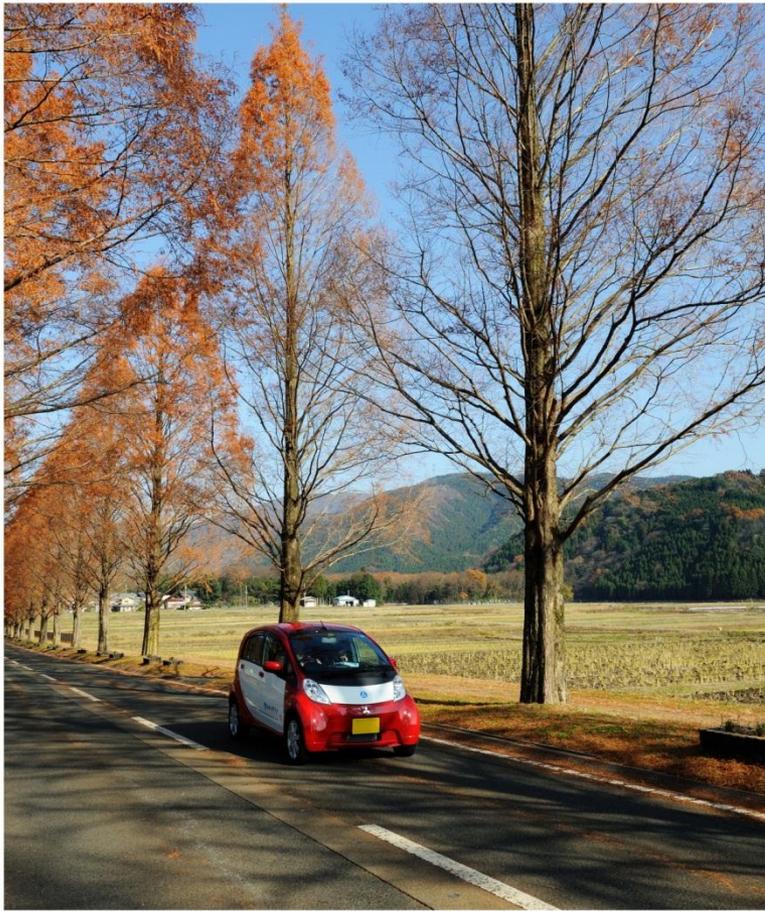
優秀賞

長谷川 悟

「新緑に包まれて」

京都府 京都市





入 選

味岡 正樹 「錦秋を行く」
滋賀県 高島市



入 選

一田 誠士郎 「CO₂排出0への挑戦」
兵庫県 西宮市



入 選

岩佐 邦夫 「鳴門大橋を渡るPHV車」
徳島県 鳴門市 (大毛島)

入 選

小西 あゆみ 「彦根城・玄宮園前通り」
滋賀県 彦根市





入 選

佐伯 範夫 「初秋の風」
鳥取県 伯耆町

入 選

高橋 文彦
「トワイライトアワーin神戸」
兵庫県 神戸市





入 選

谷脇 秀雄 「青空の下で」
鳥取県 境港市

入 選

西中 謙太
「高原で虫の音色に耳澄ます」
滋賀県 高島市





入 選

野中 知菜美 「風で走ろう」
和歌山県 広川町



入 選

山口 敦史 「白崎海岸を快走する」
和歌山県 由良町

トヨタFCV賞

大和 章人 「ケンチョピア」
徳島県 徳島市



日産EV賞

小西 英明 「『湖風号』～近江鉄道 万葉あかね線～」
滋賀県 近江八幡市



三菱EV・PHEV賞

宇治市環境企画課 「カカシ街道をゆく」
京都府 宇治市



ホンダPHEV賞

該当者なし

入賞・入選作品 講評

委員長 友田 富造 (公益財団法人日本広告写真家協会 副会長)
考員 堺 雄二 (公益財団法人日本広告写真家協会)
他委員5名

総 評

第5回目の写真コンテストの審査は、前回は少し上回る164作品が集まり、7人の審査員で厳正なる審査を行いました。前回同様、審査のポイントは、EV・PHV・PHEV・FCV車が街並や自然の風景の中にいかに溶け込んでいるかを審査のポイントに置きました。今回も参加点数が増え、作品のクオリティーも格段に上がり、年々このコンテストの注目度がより高くなっていることを実感しました。今回も審査員を最後まで悩ませましたが、最終的に最優秀賞1点、優秀賞2点、協賛企業賞3点、入選10点を決定しました。選外作品の中にもすばらしい作品が多数観られました。次回も今回を上回る多くの応募作品に出会えることを楽しみにしております。

最優秀賞：『石灰岩に囲まれて…。』（田野 清太）

- ◆ 白崎海洋公園の石灰岩をバックに、同系色の白い三菱・アウトランダーPHEVを配置して、モノトーン調に撮影したのが良い、少しローアングルに撮影した事で車の迫力と石灰岩の壁がより強調されたすばらしい作品です。
- ◆ ローアングルで車の力強さと、背景の岩肌で車のシルエットが良く出ています。軟調な写真を求めたのですが、光の当たり具合によってはよりダイナミックな写真が仕上がるでしょう。

優秀賞：『放課後はめいっぱい遊ぶよ』（井手 径子）

- ◆ 日産・LEAFから飛び出し田んぼのあぜ道を、走りだす三人の子供達の元気な表情と動きが、自然の風景に溶け込み躍動感を感じる良い作品です。
- ◆ 電気自動車と元気な子供たちのスナップよく撮れています。画面を右下がりにしていますが、みんな右上がりに大きく成長してほしいものです。

優秀賞：『新緑に包まれて』（長谷川 悟）

- ◆ 祭りの広報車が新緑の中に、ブルーの三菱・i-MiEVが映える。車の配置も良くバックに写る騎馬警官がワンポイントになった良い作品です。
- ◆ 祭りの先導なのでしょうか、車と馬上の人物と古木をうまく縦位置に切り取りバランスよい作品です。応募のサイズは大きい方をお勧めします。

入 選：『錦秋を行く』（味岡 正樹）

- ◆紅葉したメタセコイアの並木道を走る三菱・i-MiEVですが、もう少し後方で撮影すれば、もっと紅葉感が出た良い作品になったのではないのでしょうか。
- ◆背の高いメタセコイアの並木道、縦位置にしたのは良いのですが、右の葉が落ちた木は入れたくないです。

入 選：『CO₂排出0への挑戦』（一田 誠士郎）

- ◆太陽光パネルの前に日産・e-NV200の真横アングルが、三角形の構図をより強調されています。空と電線をカットするとよりテーマにあった作品になります。
- ◆難しい問題です。写真からもよく伝わってきます。

入 選：『鳴門大橋を渡るPHV車』（岩佐 邦夫）

- ◆鳴門大橋を走るトヨタ・プリウスPHVを縦位置で俯瞰撮影し、三角形の構図も良く高速道路のスピード感と海風が香る空気感を感じる作品です。
- ◆縦位置のコンポジションうまくまとめています。PHVがご自分が思うところに通過するのを待つのは大変なことです。欲を言えばもう少しレンズをロングにして、道路の継ぎ目までの縦位置のフレーミングで、車が来るのを待つのはいかがでしょうか？

入 選：『彦根城・玄宮園前通り』（小西 あゆみ）

- ◆彦根城・玄宮園前通りの土塀と白の日産・LEAFのコントラストと対角線の構図が良い、後方の土塀の所でカットすれば構図的に完成された作品です。
- ◆白い壁と白い車、コンポジションは良いですが、車はもう少し前方（画面右寄り）の方が良いと思います。

入 選：『初秋の風』（佐伯 範夫）

- ◆初秋の大山をバックに三菱・i-MiEVを配置して、広大さを表現しようとした事は良いのですが、後方の看板が目立つのでアングルを変えればもっと良くなる作品です。
- ◆雄大な大山とEVいいですね、車の位置をもっと右寄りに配置した方が良いと思います。

入 選：『トワイライトアワーin神戸』（高橋 文彦）

- ◆ライトアップされた夕暮れのポートタワーをバックに、三菱・アウトランダーPHEVがよく似合う、もう少し時間が経てばグレーの空が青くなり迫力を感じる作品です。
- ◆逆光での撮影、良いタイミングでよく撮れています。

入 選：『青空の下で』（谷脇 秀雄）

- ◆夕景の弓ヶ浜に三菱・アウトランダーPHEVを配置して、ライティングも良く大山を背景にして、青空の空間を生かした構図が良い作品です。
- ◆ハイアングルで撮れる場所があれば弓ヶ浜と大山、そしてPHEVでシンクロ出来るのではないのでしょうか。

入 選：『高原で虫の音色に耳澄ます』（西中 謙太）

- ◆ 三菱・アウトランダーPHEVからおりて昆虫採取に向かうシーンですが、子供さんに実際に動いてもらって、その時の表情を撮影するともっと良くなった作品です。
- ◆ かすみがかった難しい撮影ですが、もう少し左に寄り、右を入れることで高原の広がりを出せて、ダイナミックなマキノ高原が表現できたのではと思います。子供さんには何かアクションが欲しいですね。

入 選：『風で走ろう』（野中 知葉美）

- ◆ 風力発電の風車と日産・LEAFが青空によく映えています。ライティングも良く、車をもっと前面に配置して遠近感をつける事で、入賞可能な作品です。
- ◆ 雲の流れと風車の白そして車の白、良いコントラストです。応募のサイズは大きい方をお薦めします。

入 選：『白崎海岸を快走する』（山口 敦史）

- ◆ 白崎海岸を快走する三菱・アウトランダーPHEV、海岸線の右下に車を配置した構図は良いのですが、天気が良いければもっと完成度の上がる作品です。
- ◆ 画面構成は良いのですが、道路のカーブの右端まで入れたら良いのではと思います。

トヨタFCV賞：『ケンチョピア』（大和 章人）

- ◆ 徳島ケンチョピアの画面の左にトヨタ・MIRAIを配置し、青空を強調した構図とライティングも良く、コントラストの付いた潮風を感じる良い作品です。
- ◆ 異国の印象を感じるケンチョピアでのFCVいいですね。ハイアングルでのショットであれば、よりケンチョピアの雰囲気表現出来るでしょう。

日産EV賞：『「湖風号」～近江鉄道 万葉あかね線～』（小西 英明）

- ◆ 万葉あかね線湖風(うみかぜ)号が、通過するのを踏切の前で待つ白の日産・LEAFと、線路沿いに咲く赤い彼岸花の配色と画面構成が良い作品です。
- ◆ EVと電車、良い比喻です。道路が斜めにクロスしているところのロケーションも良いです。

三菱EV・PHEV賞：『力カシ街道をゆく』（宇治市環境企画課）

- ◆ 干拓地に並んだかかしと画面の右下に配置した三菱・i-MiEVをローアングルで撮影して空のスペースを多くし空間を生かした構図が良い作品です。
- ◆ いろいろな案山子の行列とキュートなEVのコミュニケーションほほえましい光景です。

ホンダPHEV賞:該当者なし